

令和 6 年度在宅医療・介護連携推進事業 研修部会（案）

1. 目的

地域の医療・介護関係者が、お互いの業務の現状、専門性や役割等を知り、忌憚ない意見を交換できる関係が構築されることにより、現場レベルでの医療と介護の連携を促進し、もって地域包括ケアの向上を目的とする。

2. 部会委員

職種	氏名	所属	役割
医師	高橋 公一	みさと中央クリニック	部会長
介護福祉士	三瓶 裕之	三郷ケアセンター	
介護福祉士	山本 洋子	ファミリーケアみさと	
看護師	宮田 姫芳	アスカ訪問看護ステーション	
介護支援専門員	川津 清和	みさと協立病院居宅介護支援事業所	
★薬剤師	中橋 二郎	におどり薬局	
★理学療法士	我妻 祐哉	三郷中央総合病院	
★保健師	光井 絵理	地域包括支援センターみさと中央	

※「★」は令和 6 年度からの新規委員です。

3. スケジュール

令和 6 年 6 月	第 1 回部会
7 月	第 2 回部会
9 月末	研修会
令和 7 年 1 月	第 3 回部会

4. 実施内容

※三郷市多職種向け研修会

*令和 5 年度： 11 月 25 日（土） におどり会場とWEBによる研修会

テーマ：「在宅看取り」

パネラー：アスカ訪問看護ステーション 看護師 宮田姫芳
三愛会ロイヤル訪問看護 ST 理学療法士 三井純也
ファミリーケアたかの 介護福祉士 山本洋子

総括：みさと中央クリニック 院長 高橋公一先生

*令和6年度：

三郷市在宅医療・介護連携推進協議会の課題と研修部会の課題の中で、第1回の会議において今年度の方針を決定します。

5. 予算 40 万

科 目	内 容	金 額 (円)
研修謝金	講師謝金 (120,000 円×1 回×1 人)	120,000
研修謝金	委員謝金 (10,000 円×1 回×8 人)	80,000
外注費	Zoom オペレー1 名	120,000
賃借代	会場代 終日	20,000
消耗品	印刷・用紙代等	60,000

6. 令和6年度に検討する三郷市の課題

(1) 三郷市在宅医療・介護連携推進協議会の課題と研修部会の課題

- ① 日常の療養支援 (MC S の活用・各職種の専門性に対する理解不足等)
- ② ACP アドバンスケアプランニング (在宅看取りを含む)
- ③ BCP (介護施設・事業所の業務継続計画)
- ④ ポリファーマシー (多薬服用による副作用などの有害事象)

7. 今年度の方針案について

- ・ 令和6年度は会議を3回、多職種向け研修会を1回、開催する予定です。
- ・ 令和5年度は、三郷市多職種ACP研修として、「在宅看取り」をテーマに研修会を行い、事例を基に委員と参加者でディスカッションを行いました。

令和6年度も三郷市の課題の中からテーマを決めて、会場とWEB配信のハイブリット研修会を検討していきます。